



♪ ロシア・ピアノの響き ♪

響きの効果とペダルのテクニック

～どう踏む？ どう離す？ 全てのコントロールは耳で～

ピアニストの
ひみつ♪

ピアノの魅力を引き出す ペダルの効果的な使い方を大公開！

具体的に 習う機会の少ない ペダリング について
ロシアで培ったピアノによる演奏を交えながらお話していただきます。

“ペダリングを楽譜に書く事は不可能です”

恩師 故ヴェーラ・ゴルノスターエヴァ先生がある時その様におっしゃられた事を、今でもはっきりと記憶しています。
私は（幸いな事に！）10代の頃から、ヴェーラ先生によって音楽が“響きの芸術”である事を徹底的に教え込まれましたが、
鍵盤上でのタッチと巧みなペダルコントロールの融合こそが、倍音の豊かな歌う響きの秘訣と言えるでしょう。
今回の講座では、改めてそのタッチの基本について、そして多彩な響きを生み出すペダルテクニックを、演奏を交えながらお話しします。

（吉永哲道）

「ペダルはピアノの魂である」ーby アントン・ルビンシテイン

ー 表現手段としてのペダルの役割 ー

- ・ 滑らかなレガートを生み出す「つなぐペダル」
- ・ 多彩で美しい響きを作る「響かせるペダル」
- ・ 弱音の為だけではなく、音色の引き出しを増やす「ソフトペダル」



参考曲目

F.ショパン：ノクターン op.9-1、マズルカより
P.チャイコフスキー：「四季」op.37bより 1月“炉ばたにて”、6月“バルカローレ”
S.ラフマニノフ：プレリュード op.3-2（通称「鐘」）等



講師：吉永 哲道（よしなが てつみち）先生

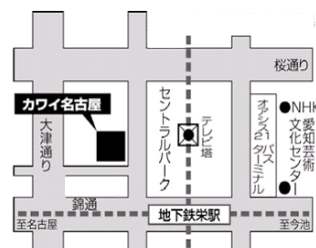
1978年愛知県生まれ。4歳よりピアノを始め、ヤマハマスタークラス及び名古屋市立菊里高等音楽学校音楽科を経て、1998年9月よりモスクワ国立音楽院へ留学。声楽伴奏法や室内楽も修め、2005年5月、同音楽院本科を卒業。成績優秀者として選抜され、モスクワ音楽院大ホールにて行われた卒業演奏会に出演。2008年10月、同音楽院大学院課程を修了。これまでに、故・ヴェーラ・ゴルノスターエヴァ、ピャトラス・ゲニューシャス、ダリヤ・ベトロヴァ、マクシム・フィリップフ、マルガリータ・クラフチェンコ、ニーナ・コーガン、江口文子、浦壁信二、國谷尊之、内藤江美、田中須美子、大野真嗣の各氏に師事。
音楽院在学中、ロシア、リトアニア、イタリア各地でソロ出演やオーケストラとの共演を重ねる。2008年2月、第一回ショスタコーヴィチ国際室内楽・ピアノデュオコンクールにピアノトリオで出演し、ディプロマを受賞。また同年11月、第14回アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞（スペイン人作曲家作品最優秀演奏賞）を受賞。現在、名古屋の宗次ホールに於ける定期的なリサイタルをはじめとして各地で演奏を行い、常葉大学短期大学部音楽科非常勤講師、ヤマハマスタークラス講師として後進の指導にもあたっている。愛知ロシア音楽研究会会員。

日時：2017年 **10月18日(水)** 10:00 ～ 12:30
会場：カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

聴講料： カワイ音楽研究会 ￥2,500
会員（カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会）￥3,000
一般 ￥3,500
学生（小・中・高・大学生）￥1,000

お問い合わせ・お申し込みは・・・

カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427
〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル



地下鉄名城線・東山線「栄」駅下車、
3番出口よりテレビ塔に向かって徒歩1分♪
左手のビルです。（セントラルパーク10A出すぐ）

2017年10月18日（水）10：00～12：30 吉永哲道 ピアノレクチャー2017 お申込み書

【○をつけてください！】（会員の方は当日、会場受付にて会員証をご提示ください）
学生 / カワイ講師／音研会 / 会員（カワイスコアメンバー・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会） / 一般

お名前 様 お電話番号

ご住所 〒